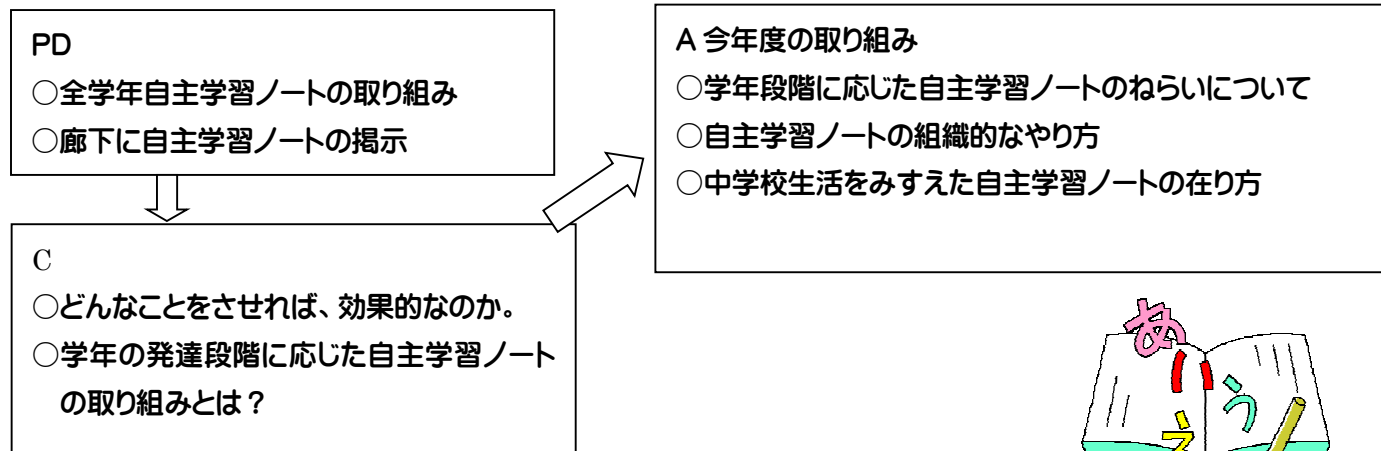


## 自主学習ノートの取り組み

佐伯市立切畑小学校



### 《自主学習ノートのねらい》

- ①一人一人が自分に合った学習内容を選べるため、学習に対して主体的になれる。  
※教師が宿題を出すばかりでは、子どもが受け身になる子どもを育ててしまう。
- ②自分から進んで勉強する習慣を身につけることができる。

#### 1. 昨年度の反省（PDC）

- 全学年自主学習ノートに取り組んだが、その取り組み内容や、学年段階に応じた指導について全校で話し合うことができなかった。

#### 2. 今年度の取り組み（A）

##### ＜進め方＞

##### ①ねらいと内容

- ・基礎的・基本的な学習と予習・復習が中心

国語	算数	社会・理科
<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字練習</li> <li>・視写</li> <li>・言葉・熟語の意味調べ</li> <li>・日記</li> <li>・音読</li> <li>・読書</li> <li>・テスト問題の書き直し等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の問題</li> <li>・算数ドリルの問題</li> <li>・計算練習</li> <li>・自分で作った問題を解く</li> <li>・テストの問題の書き直し等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習</li> <li>・授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる。</li> <li>・勉強したことに関係あることを資料などで調べる。等</li> </ul>

- ・新聞や読み物の感想をまとめる。
  - ・日本や世界のことについて調べてみる。
- ※『やよい学びの手引き』の活用

## ②やり方の例

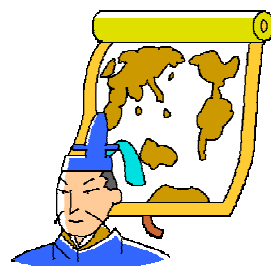
- ・メニューを提示する。(別紙)
- ・教科が偏らないように指導する。
- ・すき間なく書くようにさせる。
- ・個別の対応が必要な時もある。
- ・ふり返りを書かせ、次時のめあてを持たせる。
- ・中学年以上は学習の後、答え合わせまでさせたい。

### ※答え合わせの意義

答え合わせをさせることで、自分に身につけている力とそうでない部分を自覚させ、次の学習へのめあてとさせる。

## ③教師の指導

- ・目を通し、よい部分を褒める。
- ・自主的に行った課題が個々の力に合っているかを見る。
- ・今、何を学習すればいいかを知らせる。(テスト対策など)



## ④授業との連動

- ・『めあて』→『ふりかえり』や『課題』→『まとめ』のある授業に努めましょう。
- ・授業を構造化しましょう。

### 算数例

(授業) 「課題」→「自分の考え」→「交流」→「まとめ」→「練習問題」

(ノート) 「まとめ」→「練習問題」

### 理科例

(授業) 「問題・課題」→「予想・交流」→「実験の結果」→「まとめ(考察)」

(ノート) 「問題・課題」→「実験の結果」→「まとめ(考察)」

- ・大事な言葉を赤字や赤枠などできちんと提示して、ノートに書かせましょう。
- ・思考ツールを積極的に活用しましょう。

## ⑤最終的にねらう子ども像

低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none"><li>・学校の宿題ができる。</li><li>・宿題以外にも少しずつ自主的な学習ができる。</li><li>・少しずつ自分で○付けができる。</li></ul> <p>※週1回程度で良い。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校の宿題が確実にできる。</li><li>・宿題以外にも自主的な学習ができる。</li><li>・自分で○付けもできる。</li></ul> <p>※週2～3回程度で良い。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・家庭学習の定着を目指し、自分で進んで家庭学習に取り組む。</li><li>・自分で○付けが確実にできる。</li></ul> <p>※基本毎日</p>

## ⑥中学の自主学習ノート

### ＜取り組み内容＞

○授業内容を構造化しまとめる。(例)『課題』→様々な考え→『まとめ』

○大事な言葉や単語を書いて覚える。

○授業の予習

※基本毎日